

平成22年度科学研究費補助金実績報告書（研究実績報告書）

1. 機関番号

1	4	6	0	3
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 奈良先端科学技術大学院大学
3. 研究種目名 新学術領域研究 4. 研究期間 平成22年度～平成26年度
5. 課題番号

2	2	1	2	1	0	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題名 細胞シグナリング複合体によるシグナル検知・伝達・応答の構造的基礎

7. 研究代表者

研究者番号								研究代表者名		所属部局名	職名
0	0	1	6	4	7	7	3	ハコシマ 箱嶋	トシオ 敏雄	バイオサイエンス研究科	教授

8. 研究分担者(所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。)

研究者番号								研究分担者名		所属研究機関名・部局名	職名
1	0	3	6	1	7	9	2	フカイ 深井	シュウヤ 周也	東京大学・放射光連携研究機構	准教授
0	0	3	5	7	1	4	6	サトウ 佐藤	チカラ 主税	独立行政法人産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門	研究グループ長
3	0	2	7	2	8	6	8	センダ 千田	トシヤ 俊哉	独立行政法人産業技術総合研究所 バイオメディシナル情報研究センター	主任研究員
0	0	2	9	4	1	3	2	ヤマシタ 山下	エイキ 栄樹	大阪大学・蛋白質研究所	助教
1	0	3	2	2	7	5	2	マエナカ 前仲	カツミ 勝実	北海道大学・大学院薬学研究院	教授

9. 研究実績の概要

下欄には、当該年度に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字～800字で、できるだけ分かりやすく記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

平成22年度は、6月末の採択通知を受けて、研究代表者の奈良先端・箱嶋が、申請書に基づいて5年間の具体的な運営分担や予定表を作成した。これをたたき台として、具体的な体制・方針・予定を決定するために、先ず、3つの研究項目の幹事予定者（A01 東大・深井、A02 産総研・千田、A03 北大・前仲）と箱嶋の4人で幹事会を東京（丸の内）で開催した。ホームページ（HP）の作成は前仲が担当することとして、早急に業者の選定と接触を開始した。各年度1回の総括班会議・研究領域全体会議・公開シンポジウム、ならびに方法論連絡会の担当を決定した。特に公開シンポジウムは学会のシンポジウムやワークショップを利用することを確認した。本年度は、12月のBMB2010（神戸国際会議場）で「構造細胞生物学の新展開」（オーガナイザー：千田、深井）を開催して、これからの5年間のこの新学術領域研究の方向性を、計画班員の研究を通して、多くのBMB参加研究者に公開した。同時に、ワークショップ終了後、第1回の総括班会議を開催（神戸ポートピアホテル）して、幹事会で作成した基本体制や具体的な方針・予定案を検討した。その結果、方法論連絡会の開催時期は、公募班員も参加できる時期に移す方が本領域参加研究者全員に新しい方法論やアプローチが周知できるという指摘を受けて、本年度計画を5ヶ月延長して、6・7月に連絡会を開催することとした。公募要領作成では、PIを想定した400万円の提案に加えて、若手研究者も応募しやすいように、単一研究テーマの200万円の提案を設けたが、3月初旬の専門委員会での公募審査の結果、多くの若手研究者を含む30名余りの公募研究者を採択できた。共同研究等の連携が具体的に始まれば成果が期待できるとともに、次世代の新勢力育成もできるので、楽しみである。

10. キーワード

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| (1) 構造生物学 | (2) 分子生物学 | (3) 生化学 |
| (4) タンパク質 | (5) 相互作用 | (6) |
| (7) | (8) | (裏面に続く) |

11.研究発表（平成22年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計（ 0 ）件 うち査読付論文 計（ 0 ）件

著 者 名	論 文 標 題					
雑 誌 名	査読の有無	巻	発 行 年			最初と最後の頁

著 者 名	論 文 標 題					
雑 誌 名	査読の有無	巻	発 行 年			最初と最後の頁

〔学会発表〕 計（ 2 ）件 うち招待講演 計（ 0 ）件

発 表 者 名	発 表 標 題					
千田俊哉，深井周也	構造細胞生物学の新展開					
学 会 等 名	発 表 年 月 日			発 表 場 所		
BMB2010	2010年12月10日			神戸市		

発 表 者 名	発 表 標 題					
箱嶋敏雄，稲垣冬彦	複合体構造研究の一工夫					
学 会 等 名	発 表 年 月 日			発 表 場 所		
第11回蛋白質科学会年会	2011年6月9日			吹田市		

〔図 書〕 計（ 0 ）件

著 者 名	出 版 社					
書 名			発 行 年			総ページ数

12. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出 願〕 計（ 0 ）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取 得〕 計（ 0 ）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別

13. 備考

※ 研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するw e b ページがある場合は、U R L を記載すること。

--